

今日もオーストラリアは天候に恵まれ、過ごしやすい一日でした。しかし朝晩は気温も一桁代になるため、生徒達からも「ブランケットをもらったけどまだ寒い！」と言う声も聞こえてきます。研修も残りわずかとなってきていますので、体調管理には十分注意してもらいたいところです。

週末前の金曜日を迎え、土日をファミリーと過した後は月曜日がいよいよ最後の登校となります。改めて、この海外研修に参加した目的を確認してもらい、しっかり日々の目標を定めた上で残された時間を過ごしてもらうために英語レッスンの冒頭 20 分程度を Cassandra 先生から頂き、研修の振り返りと投げかけをさせてもらいました。生徒の中には、時間を守れない人がいたり、移動時にだらだらと付いて来るだけの人がいることにチームとして課題を感じている生徒もいます。ごく限られた時間でのミーティングではありましたが、もっと出来ることがあるはずという課題意識を大切に、前向きに楽しむだけでなくもう一步踏み込んだ自分自身の成長をしっかりと見据え最後まで活動してくれるきっかけになることを期待したいと思います。

少し早めのランチを取った後、今日は Age Care Center（老人ホーム）を訪問しました。この施設は「5つ星」の評価を受けており、エントランスからさながらホテルのような佇まいで生徒達も驚いていました。豪華な造りの施設内をスタッフのミシェルさんに案内頂きました。ギフトショップ、カフェテリア、ダイニング、庭園付きの美しいテラス・・・生徒からは「ここに住みたい！」の声も聞こえてきたほどです。

その後施入居者の皆さんに向け、郡高生から日本文化の紹介と True or False Quiz のプレゼンテーションを実施しました。生徒達にとっては用意してきたプレゼンの初めての発表でしたので、少し緊張も見られました。しかし施設の皆さんの温かい拍手と笑顔に支えられながらしっかりとやり切ることが出来ました。日本の桜やお弁当の写真には大きな感嘆の声が上がり、日本文化に対するちょっとした誤解（日本人はカレーライスすらも箸で食べるとほとんど全ての方が思っていたり、毎日寿司を食べると思っている方もいました）も明らかになるなど終始和やかに、そして入居者の皆さんも楽しんでくれた様子でした。

プレゼンとクイズの後は、「群青」と校歌の合唱を披露しました。往路のバスの中でも歌い出すほど歌好きの生徒達、プレゼンの緊張を全く感じさせない堂々たる歌いっぷりに、その場にいる全員が心揺さぶられました。披露した後は拍手喝采で、中にはスタンディングオーベーションで拍手を送って下さる方も。その後緊張の糸が解けた生徒達は、入居者の皆さんと積極的に交流を楽しんでいました。扇子や折り紙などを持って来ていた生徒もおり、プレゼントしていました。本当に嬉しそうに生徒達と交流する入居者の皆さんの笑顔がとても印象的で、生徒たちにとってとても貴重な経験になったことと思います。

そしていよいよ最後の週末を迎えることになりました。生徒達には改めて悔いなく全力で研修を「楽しむ」ために挑戦が必要であることをバスの中で伝え、各ファミリー宅へと帰って行きました。

次回の報告は学校最終日となる月曜日になります。土日の奮闘と、月曜日のフェアウェルでの頑張りを報告致しますので、楽しみにお待ち頂ければと思います。

以上、研修 9 日目の報告と致します。



《 英語レッスン プレゼンの練習 》



《 英語レッスン 》



《 Age Care Center 訪問 》





《 施設見学とプレゼンテーション 》





《 合唱の披露と入居者の皆さんとの交流 》